

兜塚古墳(狛江市)

前方の木々のところが兜塚古墳/南側から北方向に見たところ



墳丘が見える



右手を見たところ



左手を見たところ



古墳公園になっているようだ



施錠されていないので中に入ってみる



東京都指定史跡

かぶとづか こふん

兜塚古墳

所在地 狛江市中和泉三一七四九
指定 昭和五〇年二月六日

兜塚古墳は、昭和六二年（一九八七）と平成七年（一九九五）に行われた確認調査により、墳丘の残存径約四三m、周溝外端までの規模約七〇m、高さ約四mの円墳と考えられます。周溝の一部の状況から、円墳ではなく帆立貝形の古墳の可能性も指摘されています。墳丘の本格的な調査を実施していないため主体部などは良くわかっていませんが、土師器や円筒埴輪が出土しています。円筒埴輪の年代から六世紀前半の築造年代が考えられています。

兜塚を含む狛江古墳群は南武蔵で最大規模の古墳群と推定されていますが、墳丘の形状を留めているのは僅かで、本古墳は良好な状態で遺存している貴重な古墳といえます。狛江古墳群では二カ所の主体部が発掘調査され、神人歌舞画像鏡、鉄製刀身、玉類、金銅製馬具などが出土した亀塚古墳が有名です。亀塚古墳は五世紀後半から六世紀初頭ころの狛江古墳群の盟主墓と考えられますが、兜塚古墳は亀塚古墳の次世代の盟主墓と考えられています。

平成二二年三月 建設

東京都教育委員会

振り返って南東方向に墳丘を見たところ/手前は周溝の跡



その左手を見たところ/周溝が廻っていた様子が見て取れる



同じく右手を見たところ



墳頂に登ってみたところ/前方が南東方向



同じく前方は北東方向



これは南東側から墳丘を見たところ



東側から見たところ



北東側から見たところ



アップで見たところ



その右手を見たところ/周溝が廻っていた様子が見て取れる



少し退いて北東側から南西方向に見たところ



参考ホームページ

http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/t_tamak_kabuto/

<http://www.ipn-havashi.com/cgi-bin/pjdetail.cgi?mode=&title0=%8D%9D%8D%5D%8A%95%92%CB%8C%3%95%AD&choice0=k1601220&printer=&photoview=14&index=3348&browser=99&column=24&font=20&screen=240&life=>

<http://blog.goo.ne.jp/rekishi-nazo/e/27752a1c41f6ce237d76a5ded08c7f18>

<http://massneko.hatenablog.com/entry/2017/02/26/100000>

<http://www.geocities.jp/kenichi291/kabuto.htm>

<http://kofunoheya.blog.fc2.com/blog-entry-80.html>

